

平成24年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	2. 訪問歯科診療事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	4. 休日夜間急病診療所費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
經常	単独		2,820	△38	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
							平成28年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	124	2,782
本年度当初査定額		

財源内訳	使用料及び手数料						一般財源
本年度当初要求額	124						2,658
本年度当初査定額							

<事業に関する説明>

(事業の概要) 概ね、65歳以上の寝たきり等で歯科医院への通院が困難な市民に対して、歯科医師等が訪問し、入れ歯・むし歯などの治療を実施する。	(事業の目的) 歯科診療をうけることが困難な在宅寝たきり等に対し、訪問による歯科診療及び歯科保健指導を実施する。	(事業の効果) 在宅寝たきり者にとって、自分の歯(義歯)でものを食べられることは生活の質の維持・向上させるために重要な要因といえる。
(事業実施上の問題点) 少子高齢化や社会環境の変化に伴い、市民の医療に対するニーズは、多様化・高度化している。医療機関の相互連携体制の構築や市内医療機関などの地域医療の充実を図る必要がある。	(前年度からの見直し点) ポータブルレントゲンなどの器機類の耐用年数が過ぎており、修理・点検を重ねながら使用しているのが現状である。	(見積についての特記事項) 治療後の調査によると、患者の85%が主訴が解消され訪問歯科診療に満足している結果がある。高齢化が進展し、対象者が増加傾向の中で歯科を取り巻く社会状況に注目する必要がある。

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
01	2,208	2,038	170
07	24	0	24
08	140	140	0
09	9	10	△1
11	199	199	0
12	152	152	0
14	50	50	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	13	01	03	01	02	00	在宅寝たきり老人等訪問歯科診療診療費	124		88	36
差引一般財源								2,658		2,732	△74